

令和2年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	議席 番号	氏名	要 旨	答弁者
6	12	深澤 竜介 議員		1/1
発言項目		要旨		答弁者
1	富士医療圏の救急医療の問題点の富士市との協議の進行状況について		<p>富士医療圏の救急医療について、昨年6月定例会の一般質問で得られた答弁のその後の経過について質問する。</p> <p>(1) いわゆる630問題（搬送先へ6回以上電話する。救急車が出るまで30分以上かかる）は改善したのか。</p> <p>(2) 富士医療圏の今後について。</p> <p>① 富士地域医療構想調整会議の救急医療に関するワーキンググループの成果はあるのか。輪番制等の動きはあるのか。</p> <p>② 富士市立中央病院の建て替えに向けて、地域医療の役割分担について、富士市との協議の途中経過はいかがか。</p>	市長 副市長 病院長 関係部長
2	富士宮市立病院の経営形態について		<p>(1) 現行の富士宮市立病院の経営形態について。</p> <p>① 開設者・経営責任者は誰か。</p> <p>② 予算の議決の手続は、どうなっているのか。</p> <p>③ 職員の身分はどうなっているのか。</p> <p>(2) 他の公立病院経営形態（地方公営企業法全部適用・特定地方独立行政法人・指定管理者）の長所・短所について。</p> <p>① 開設者・経営責任者は誰か。</p> <p>② 予算の議決の手続は、どうなっているのか。</p> <p>③ 職員の身分はどうなっているのか。</p> <p>④ 各経営形態の長所・短所は何か。</p> <p>(3) 今後の富士宮市立病院の経営形態についてどう考えているのか。</p>	市長 副市長 病院長 関係部長
3	朝霧高原の牛ふん尿対策について（実証実験が終わったバイオマス発電施設と、現在計画されているバイオマス発電施設）		<p>(1) 実証実験が終了し、競売にかけているバイオマスプラントについて。</p> <p>① 1回目の競売が不調に終わり、2回目2月10日に締め切られたが、その結果はいかがか。</p> <p>② 落札者の消化液（排水）処理についての市の考えはいかがか。消化液について農地還元できるのか。それとも、実験中のように、星山浄化センターで処理するのか。あるいは他の方法なのか。</p> <p>(2) 今後計画されているバイオマスプラントについて（農林漁業再生可能エネルギー活用協議会）</p> <p>① 今回計画されているものと、実証実験を行った環境調和型バイオマス発電施設との違いは何であるのか。（発電方式・規模・排水処理等）</p> <p>② 乳牛2,000頭分のふん尿が投入されるとのことであるが、これにより期待できる効果は何があるのか。</p> <p>③ 排水は長瀬調整池に流入するということであるが、その水質（BOD・硝酸性窒素）及び量はどの程度であるのか。</p> <p>④ イセ食品の養鶏場の排水も長瀬調整池に流されるが、バイオマスプラント排水も流されることで、水量及び水質保全の問題はないのか。</p>	市長 副市長 関係部長